

まちのニュース

TOWN NEWS



木にふれあい、学ぶ

11 / 26 明倫小学校

明倫小学校で、バードハウス教室が開催され、児童たちは、父母などと協力しバードハウス作りを楽しみました。

児童たちは、あらかじめ屋根や壁の形に切られた材料を、父母に押さえてもらいながら、くぎを打つなど一生懸命に組み立てていました。その後、思い思いに色を塗ったり、絵を描くなど個性豊かなバードハウスが完成しました。

橋詰実歩さんは「くぎを打つのは大変だったけど、楽しくバードハウスづくりができました。」と話していました。完成したバードハウスは校庭周辺に設置されました。

少年団の枠を越えて

11 / 23 農業者トレーニングセンター

町内の各スポーツ少年団から85人の子どもたちが一堂に会し、体力テストやレクリエーションなどが行われ交流を深めました。元コンサドーレの曾田雄志さんと北翔大学の平加有梨奈選手も参加しました。サッカーや陸上教室なども行われ一緒になって汗を流しました。



百回目のお誕生日

11 / 26 三好ハギエさん宅

三好ハギエさんの百歳を祝う会が旭町の自宅で開催、町から記念品などが贈られました。

この日は、近所に住む親族らが集まり、三好さんの長寿を祝福しました。三好さんは「子どもたちに囲まれた生活ができ幸せです」と笑顔で話していました。

感謝の気持ちを込めて

11 / 30 明野近隣センター

町内の建築会社(株)アスワンが、日頃、建設工事に協力してもらっている地域へ、感謝の気持ちを込めてエゾヤマザクラの苗木 20 本を明野近隣センター敷地内に植えました。近隣センターを管理している小田嶋さんは「春に花見をするのが楽しみ」と話していました。



昔を思い出し授業体験

11 / 9 札内東中学校

札内東中学校のPTAでは、保護者が授業を体験する「おとなの寺子屋」を開催しました。子どもとの共通の話題づくりなどが目的で昨年から始まりました。音楽など4教科の授業が行われ、各教諭の趣向を凝らした授業に、参加した約30人の保護者は楽しんでいました。

気分は早くもお正月

12 / 9 途別小学校

秋に学校農園で収穫したもち米で実施する「もちつき集会」が開催され、児童や保護者、地域のお年寄りらとひと足早く、お正月の雰囲気を楽しみました。きなこ餅やあんこ餅などさまざまな種類のお餅が、途別長寿会らの指導のもと作られ、みんなで美味しくいただきました。



幻想的な光に包まれ

12 / 10 幕別パークプラザ

JR幕別駅横のパークプラザ前でイルミネーションの点灯式が行われました。来年小学校へ入学する子どもたちがスイッチを押し、高さ4メートルのクリスマスツリーにきれいな明かりがともりました。駅周辺は幻想的な光に包まれ、会場からは大きな歓声が上がりました。

地域を盛上げ芸能発表

12 / 11 糠内コミュニティセンター

糠内公民館まつりが開かれ、地域の皆さんによる踊りや保育所園児のお遊戯など、練習の成果が披露されました。特別出演として、「加藤流三絃会」の方々が民謡と三味線のライブショーを行いました。書道や絵画など小・中学生などの作品展示も行われました。



輪になり遊ぶ園児たち

12 / 6 札内北保育所

あさひまちサロンの皆さんが、札内北保育所の園児73人に折り紙で作ったコマ100個を贈りました。子どもたちは、輪を作り誰が一番長く回せるかを競い、遊んでしました。

このほか、12日に札内南保育所、19日に札内青葉保育所へ折り紙コマが贈られました。

世界にひとつの作品

12 / 4 百年記念ホール

子どもたちの体験学習教室「ふるさと館ジュニアスクール」で篆刻づくりが行われ、町内の小学6年生19人が参加しました。名前に使われている漢字や「笑」など明るい文字の印が多く作られました。参加した児童からは「年賀状作りに使います」と話していました。



更なる飛躍を期待！

12 / 13 教育委員会

札内中学校から卓球部の水野達郎さん、玉井佑実さんとラグビー道選抜の神谷拓郎さん、安田拓来さんが全国大会の参加報告などで教育委員会を訪れました。金子教育長は「両親などに支えられ、輝かしい結果を残された。多くのことを学び飛躍してほしい」と激励しました。

文化・芸術の秋

11 / 19 忠類コミュニティセンター

毎年恒例の忠類芸能チャリティショーが、文化協会忠類支部の主催により開催されました。

忠類地区の吹奏楽団「ナウマンウインドアンサンブル」の演奏に始まり、コーラスグループや詩吟、舞踊など地域で活動する団体が、日頃の練習の成果を披露しました。



ナウマン象が冬支度

12 / 1 忠類ナウマン公園

今年もナウマン象の親子が、冬でも暖かく過ごせることを願い、毛糸で編まれたマフラーに包まれました。このマフラーは、地域の手芸サークル「忠類糸紡ぎグループ」が主体となって作成されたもので、人情味溢れる色合いでとても暖かそうでした。

ツリーに願いを込めて

12 / 10 忠類コミュニティセンター

子ども会忠類支部でクリスマスフェスタが行われました。子どもたちは、メッセージを添えたクリスマスツリーの飾りつけやビンゴ大会などで楽しい一日を過ごしました。フェスティバルの最後は、参加者全員でクリスマスケーキをいただき、多くの笑顔が溢れていました。



クリスマスソング熱唱

12 / 3・10・18 ナウマン温泉アルコ 236

パオッズクラブ主催のクリスマス・ロビーコンサートが開催されました。忠類を中心に活動する5つの音楽団体が、巨大ツリーをバックにクリスマスソングを熱唱しました。10日は、札幌からのツアー客が多く参加し、南十勝のクリスマス気分を満喫し、大満足の様子でした。